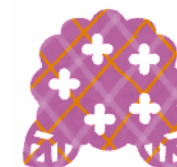


6月と言えば梅雨の季節、雨の多い時期になりましたね。そんな時には部屋でゆっくりと読書をするのはどうでしょう？
前回に引き続き〈図書委員の生徒によるおすすめ本〉を紹介します！ 気になる本があれば、ぜひ図書館へ(^^) /



図書委員イチオシ！おすすめ本の紹介

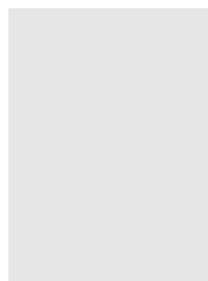


『少女戦記』

カルロ・ゼン／著

少女戦記と聞くとかわいらしいような感じがするかもしれませんが、中身は銃を持って戦場を駆け巡るダークファンタジーです。名前で敬遠している人もいますが、1度読んでみるととても面白い作品です。ぜひ読んでみてください。

P.N. May (3年)



『俺の残機を投下します』

山田悠介／著

世界一のプログラマーを目指す一輝が、重要なところで負け、悩む中、謎の三人組が現れて、その三人が一輝に与えた影響がどのようなものかを、読んでもらいたいと思いました。

浦部 巧 (3年)



『君の臍臓をたべたい』

住野よる／著

高校生の僕は、病院でクラスメイトである桜良の秘密の日記を拾う。そこには、彼女の余命が臍臓の病気により、長くないことを知る。それをきっかけに2人は仲良くなる。このタイトルの意味や結末を知ったとき感動します。映画にもなっている本なのでおすすめです。

P.N. か (3年)



『一瞬を生きる君を、僕は永遠に忘れない。』

冬野夜空／著

クラスの人気者、香織とクラスメイトに興味がない写真部の輝彦。香織の専属カメラマンに任命された輝彦は、自由奔放な彼女に振り回されっぱなしの日々を送る。しかし、ある時、彼女が明るい笑顔の裏で重い病気と闘っていることを知る。

「僕は本当の君を撮りたい」輝彦はある決意を胸に、香織を撮り続ける——
苦しくて、切なくて、でも人生で一番輝いた2か月間。輝彦の撮った写真「ベガ」。全てを知ったとき、本の題名から表紙まで全てに感動する究極の純愛ラブストーリーです！

P.N.shiori (3年)



『僕は、さよならの先で君を待つ』

優衣羽／著

高校2年生の機島縁士は枝垂桜の下で、花嵐とともに降ってきた合内海砂と出会う。合内海砂は、同じクラスに転校生としてやってきて2人は仲良くなる。しかし、出逢った場所で「明日、世界が終わるの」と彼女が突然泣き出してしまう。2人の関係はどうなるのか。

P.N. A&X (3年)

古本市を開催しました！



6月12日(月)・13日(火)の2日間にわたり、雑誌の古本市を開催しました。多くの雑誌が新たな持ち主の手に渡りました。

参加してくれた皆さん、ありがとうございました！！
次回の開催をお楽しみに♪